

## 発表要項

### 【座長の皆様へ】

担当のセッション開始 15 分前までに、会場内前方の次座長席へお越してください。  
進行および時間管理は座長に一任します。時間厳守の上、円滑な進行にご協力をお願いいたします。

### 【演者の皆様へ】

講演開始 30 分前迄に PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。  
PC 持ち込みの方も、30 分前迄に PC 受付へお越してください、  
ご発表開始の 10 前までに、会場内左側前方の次演者席へご着席ください。

#### I. 発表方法

- (1) 発表形式は PC (パソコン) 発表です。スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。
- (2) 会場へは、USB メモリ、PC 本体のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- (3) 対応アプリケーション  
OS : Windows10  
アプリケーション : Microsoft PowerPoint 2010/2013/2016  
画面のサイズ : XGA (1024×768)  
発表時の PC 操作については、ご自身で行ってください。
- (4) 文字フォントは標準で装備されているものをご利用ください。特殊なフォントの場合、表示のずれ、文字化けが生じることがありますのでご注意ください。  
推奨フォント 日本語 : MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝  
英 語 : Arial、Times New Roman
- (5) 動画は、Windows Media Player で動作するファイル形式をご使用ください。  
動画を使用される場合は、PC 本体のお持ち込みをお勧めいたします。
- (6) 音声出力はできません。
- (7) Mac でデータを作成される場合には、必ず PC 本体をお持ちください。
- (8) 発表時間は下記の通りです。スライドの枚数に制限はありませんが、スケジュールが非常にタイトであるため、時間厳守をお願いいたします。
- (9) 「発表者ツール」の使用は出来ません。発表資料等は事前にプリントアウトの上ご持参ください。

#### II. 発表データをお持ち込みの方へ

##### ■ メディア持ち込みの場合

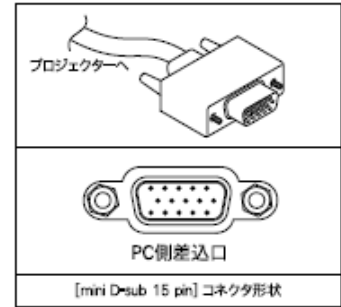
- (1) 発表データはメディアに保存した後、事前に別の PC にコピーして、正常に動作することをご確認ください。
- (2) 会場にて受付されたデータは事務局で用意した PC 内にコピーさせていただき、USB はその場で返却いたします。PC 内にコピーした発表データにつきましては、発表終了後、学会事務局で責任をもって削除いたします。
- (3) 発表用のファイル名は「セッション名\_\_演題番号\_\_氏名」としてください。

例 : 一般演題\_\_01\_\_日本花子.pptx

##### ■ ノート PC をお持ち込みの場合

- (1) バックアップとして必ずメディアもご持参ください。

- (2) お持ち込みいただく PC の機種、OS 及びアプリケーションの種類は問いません。動画も使用できます。
- (3) 会場のプロジェクターへは、一般的な外部出力端子（D-Sub15pin）での接続となります（右図参照）。Macintosh や一部の Windows マシンでは変換コネクタが必要となりますので、必ずご持参ください。
- (4) AC アダプターを必ずご持参ください。
- (5) 発表中にスクリーンセーバーや省電力設定により電源が切れないよう、あらかじめ設定の確認、変更をお願いいたします。
- (6) 発表終了後は、オペレーター席で PC を返却いたしますので、お立ち寄りください。



III. 演題発表時の利益相反状態開示方法について

- 開示しなくてはならない筆頭演者 臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず、開示する必要があります。開示に関しては、投稿規定細則にあります日本産婦人科学会「利益相反に関する指針」運用細則によります。
- 発表における開示方法  
発表では学会 HP (<http://www.jsognh.jp/scientific/>) 掲載のひな型 (ppt)、あるいは下図に準じたスライドを呈した上で、利益相反状態の有無を述べてください。

第30回 日本産婦人科・新生児血液学会 学術集会  
**利益相反状態の開示**

筆頭演者氏名: ●●●●  
所 属: ●●●●大学 ●●●●科

私の今回の演題に関連して、  
開示すべき利益相反状態はありません。

第30回 日本産婦人科・新生児血液学会 学術集会  
**利益相反状態の開示**

筆頭演者氏名: ●●●●  
所 属: ●●●●大学 ●●●●科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下の通りです。

役員・顧問職/寄付講座所属 講演料など 研究費/奨学寄付金	○○製薬株式会社 □□製薬株式会社 株式会社××ファーマ
-------------------------------------	------------------------------------